



独立行政法人国立高等専門学校機構  
一関工業高等専門学校

令和6年度東北地区国立大学法人等  
オープンセミナー  
2024.3.6 (Wed)

国立高等専門学校『高専』とは...

時代が求める実践的技術者を養成する高等教育機関

産業界から、科学・技術の更なる進歩に対応できる技術者養成の  
要望が強まり、その要望に応えるため、1962年（昭和37年）に  
国立高等専門学校（高専）が設立されました。



2022年  
高等専門学校制度創設60周年の節目を迎えました。  
国内外で活躍する多彩な人材を輩出し続け、  
現在は国公私立合わせて57の高専が  
設置されています。



国立高等専門学校の制度

- \* 中学校卒業後の早い年齢段階から  
5年の一貫した専門教育
- \* 実験・実習・実技を重視した実践的技術教育
- \* 少人数クラス編成  
教授、准教授などの教育スタッフによる  
きめ細かな教育指導
- \* 卒業生に対する求人倍率約10~20倍  
就職希望者の就職率ほぼ100%
- \* 卒業生の約4割が進学  
高専専攻科、又は大学3年次へ編入学



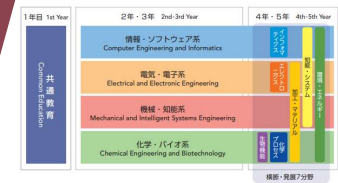
未来創造工学科

系横断・発展という新しい学び方

専門を持ちながら自分が興味をもった  
他分野の教育を積極的に受けることが  
できるようになりました

一関工業高等専門学校の沿革

- 1964年（昭和39年） 機械工学科、電気工学科の2学科で発足
- 2004年（平成16年） 独立行政法人化
- 2017年（平成29年） 未来創造工学科に改組（1学科・4系・7分野）



### 所在地・キャンパスマップ



岩手県一関市萩荘字高梨  
岩手県盛岡市と宮城県仙台市のちょうど真ん中に位置しています。

### 一関高専の組織

区分	教育職員							小計	事務系職員	合計
	校長	教授	准教授	講師	助教	特任教授	特命助教			
教職員数	1	26	21	3	8	1	1	61	45	106

### 事務組織

事務部長	総務課長補佐 (総務担当)	総務係
	総務課長 (企画・産学連携担当)	人事給与係
	総務課長補佐 (財務担当)	学術情報係
	学生課長	財務係
学生課長補佐	契約係	
		施設係
		教務係
		学生支援係
		寮務係

### 技術室組織

技術室長 (教員)	技術長	副技術長	生産・加工班
			電気・情報班
			分析・化学班





### 事務の主な業務内容

— 総務課 (総務担当) —

- 総務係**  
学校事務の総括及び連絡調整  
会議、諸行事等 (入学式・卒業式など)  
国際交流、調査統計
- 人事給与係**  
採用、退職、給与、福利厚生  
労務管理 (労働時間、休暇など)  
研修、男女共同参画推進
- 学術情報係**  
産学官連携  
情報セキュリティ、事務情報化  
自己点検・評価および外部評価  
図書の入入、整理および保存  
図書の閲覧、貸出等  
学術文献の収集等



### 事務の主な業務内容

— 総務課 (財務担当) —

- 財務係**  
予算の要求・配分および経理  
収入および支出  
不動産の管理、処分など
- 契約係**  
物品などの契約  
物品などの管理、検査  
電気、水道、ガスおよび電話の料金
- 施設係**  
施設の計画、整備、維持管理  
工事に係る企画および予算要求  
工事に係る契約



## 学生課

### 事務の主な業務内容

— 学生課 —

- \* **教務係**  
授業、定期試験、入学試験など  
学籍管理、各種証明書の発行  
進級、卒業（修了）の認定  
進学支援
- \* **学生支援係**  
就職支援（就職情報、就職手続き）  
課外活動支援、安全管理  
健康管理  
入学科、授業料の免除、奨学金
- \* **寮務係**  
入寮・退寮の手続き  
寄宿舎の管理、運営  
寮生の健康管理など



## 技術室

### 技術室の主な業務内容

- \* **生産・加工班**  
機械系実験実習支援  
制作依頼品加工  
工作機械の保守  
技術系課外活動支援
- \* **電気・情報班**  
電気・情報系実験実習支援  
総合情報センター業務支援
- \* **分析・化学班**  
化学系実験実習支援  
薬品管理  
実験廃水処理

※技術室では、各班とも卒研支援も  
行っています。

### 勤務条件など

**給与**

**初任給** 大学卒22歳の標準例 196,200円（本人の学歴や職歴により異なります）  
**昇給** 昇給は、毎年1月1日に前年の勤務成績に基づき行われます

**諸手当**

- \* **住居手当**（月額16,000円を超える場合、最大28,000円/月）
- \* **通勤手当**（通勤距離が2km以上の場合に支給）  
例1）徒歩、自動車など 2km～5km 2,000/月  
例2）交通機関等を利用した場合、最大55,000円/月
- \* **期末・勤勉手当**（ボーナス） 年2回（6月・12月）
- \* **扶養手当、地域手当、超過勤務手当、寒冷地手当など**

**勤務時間** 8：30～17：00（休憩：12：15～13：00） 7時間45分/1日

**休日** 土曜日、日曜日、祝日および年末年始  
※ただし、学校の諸行事に対応するため、**変形労働制を適用**しています。  
（入学試験などの諸行事（土・日）に勤務し、その分の休日を平日に振替）

**休暇** 年次休暇、病気休暇、  
特別休暇（夏季、結婚、出産、忌引、看護、介護など）

**休業** 育児休業（3歳まで）、介護休業（6ヶ月）、自己啓発等休業（2年）  
病気休職（3年、1年目は有給80%）



### 勤務条件など

**社会保険** 共済組合（国家公務員と同じ文部科学省共済組合に加入）  
厚生年金、雇用保険、労災保険

**福利厚生** **健康・医療** \* **学校が実施**  
定期健康診断、ストレスチェック  
\* **共済組合の事業**  
保険給付（高額療養費、出産費など）  
休業給付（育児休業手当金、介護休業手当金など）  
人間ドックの助成（共済組合が一部補助）

**研修**

**階層別研修** 初任職員研修、若手職員研修、中堅職員研修、係長研修、補佐研修  
課長研修、女性キャリアアップ研修など

**業務別研修** 会計入門研修、決算・税務研修、契約事務研修、情報担当者研修  
学務関係職員研修、高専技術職員研修など

**その他研修** 東北地区高専若手事務職員合同研修  
三機関連携グローバルSD研修（海外）など





## 東北地区 若手事務職員合同研修

令和4年度の研修テーマは「SDGs」

鶴岡サイエンスパークを視察し、産学官におけるSDGsの実態を学んだり、SDGsゲーム体験型演習で、トレードオフ（両立できない関係）を解消するイノベティブなアイデアの発想体験を行うなど取り組みました！

東北地区6高専の若手職員が集まって1泊2日で開催します。同じ高専で働く仲間とグッと仲良くなるチャンスです！

令和5年度は福島高専が当番校で行われました。

当番校において研修対象業務などを決定し、各高専からの参加者が協力して自ら研修内容などを企画・立案のうえ実施します



## 一関高専 新人職員研修


月に1～2回、各回30分程度

主に若手職員が講師となって、様々な角度から高専や自身の業務を紹介します。

新人職員は、まだ体験していない業務を見て聞いて、イメージを養います。  
高専独自の施設を見学したり、1年を通して一関高専をどんどん知っていきます！

また、若手職員も講師として発表する経験やパワーポイントで資料を作成する勉強になっています！

高専職員として適応力を養うこと、高専の基本的知識を得ることを目的として行います



## 職員も学校行事を サポートします

### CAMPUS CALENDAR

主な年間行事 2023年度



- 1 入学式 受付や式進行の補助
- 2 入学試験（学力） 受験者誘導、送迎準備
- 3 卒業式 受付や式進行の補助
- 4 入学式 受付や式進行の補助
- 5 入学式 受付や式進行の補助
- 6 入学式 受付や式進行の補助
- 7 入学式 受付や式進行の補助
- 8 入学式 受付や式進行の補助
- 9 入学式 受付や式進行の補助
- 10 入学式 受付や式進行の補助
- 11 入学式 受付や式進行の補助
- 12 入学式 受付や式進行の補助

※大会運営のお手伝いは、一関高専が当番校になった場合です

## 一関高専の求める人材像



### 高専で働くこと

- \* 仕事中に聞こえてくる始業、終業のチャイムが、学校で仕事していることの心地よさとなり、時間の経過を教えてください。
- \* 春の入学式に感じる初々しさ、夏休みの学校の静けさ、秋の高専祭での盛り上がり、冬の試験の追い込み...そしてまた春となって卒業していく学生の立派な姿！季節の移り変わりを学生の成長とともに感じるすることができます。

### 高専の求める人材像

- \* 他者の意見を聞き、適切な判断に基づき、自らの考えを表現できる人
- \* 他者を思いやることができ、責任ある行動をとれる人

学生のため、教職員のため、ALL高専の一員となって協働できる、そんなあなたの能力を求めています！



一関高専では教育・研究の質の向上、  
社会の変化に対応する教育改革、地域連携の  
強化を教職員が一丸となって進めていきます。

そんな一関高専で、一緒に働いてみませんか？



校長 荒木 信夫